

2学年理科・学習方法

○用意するもの
教科書(1年生) ノート

○学習の順序

①スライドを見る

②板書をとる

③確認テストに取り組む

今日学習すること

(1)地層のでき方(教科書P.238-242)

- 地層がつくられる順序
- 侵食・堆積からつくられる地形

頑張ろう!!!

(1)地層のでき方(教科書 P.239-241)

●地層がつくられる順序

?地層とはどのようなものだろうか?

《見てみよう》

教科書 P.239 図29 「道路のわきでみられる地層」

層になっていて
しま模様になっているのが
わかるね



(1)地層の作り方(教科書 P.239-241)

●地層がつくられる順序

地層がつくられる手順は4つ！！！！

①風化

→②侵食

→③運搬

→④堆積

★ポイント 地層がつくられる4つの手順をおさえよう！！

(1)地層のでき方(教科書 P.239)

●地層がつくられる順序

①風化

…長い間に気温の変化や水のはたらきなどによって、
地表の岩石が表面からぼろぼろになって崩れていくこと

《見てみよう》

教科書 P.239 図30 「風化してタマネギ状になっている岩石」

★ポイント 風化によって岩石がもろくなっていく点を抑えよう!!!

(1)地層のでき方(教科書 P.239)

●地層がつくられる順序

②侵食

…風や流水などが風化によってもろくなった岩石をけずるはたらき

《見てみよう》

教科書 P.239 図31 「風化や侵食によってできた岩石の柱」

(1)地層のでき方(教科書 P.241)

●地層がつくられる順序

③運搬

…流水が、川の上流で削りとった土砂(れきや砂や泥)を下流へ運んでいくこと

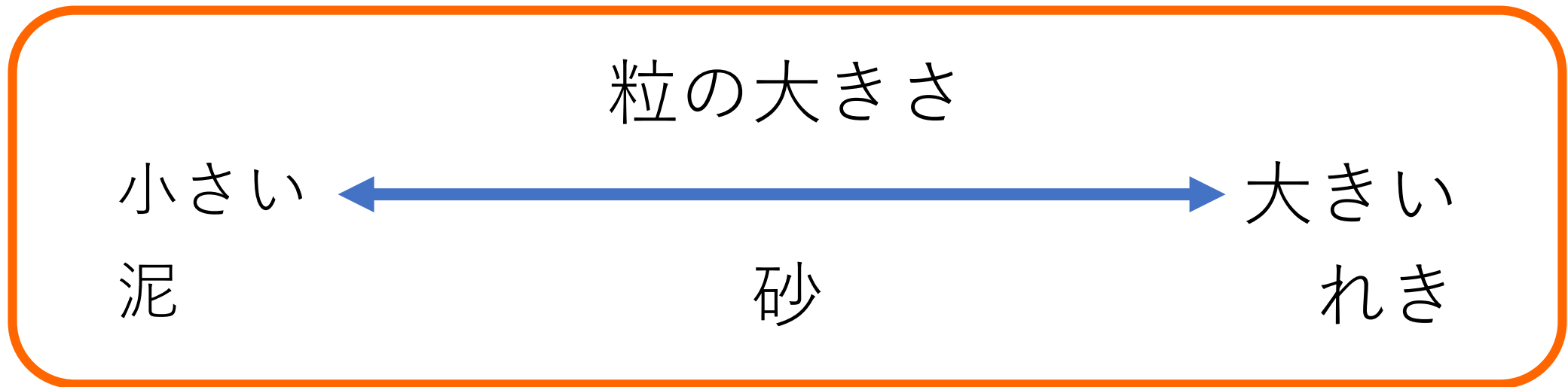
※れき・砂・泥の特徴

⇒粒の大きさがそれぞれ異なっている！！

(1)地層のでき方(教科書 P.241)

●地層がつくられる順序

★ポイント れきや砂や泥の粒の大きさの違いをおさえよう!!!



(1)地層のでき方(教科書 P.241)

●地層がつくられる順序

④堆積

…流れのゆるやかな中流や下流で、運ばれてきた土砂が積もること

→土砂が海や湖に流れ込んで堆積する場合に
どのように堆積していくか確認してみよう！！

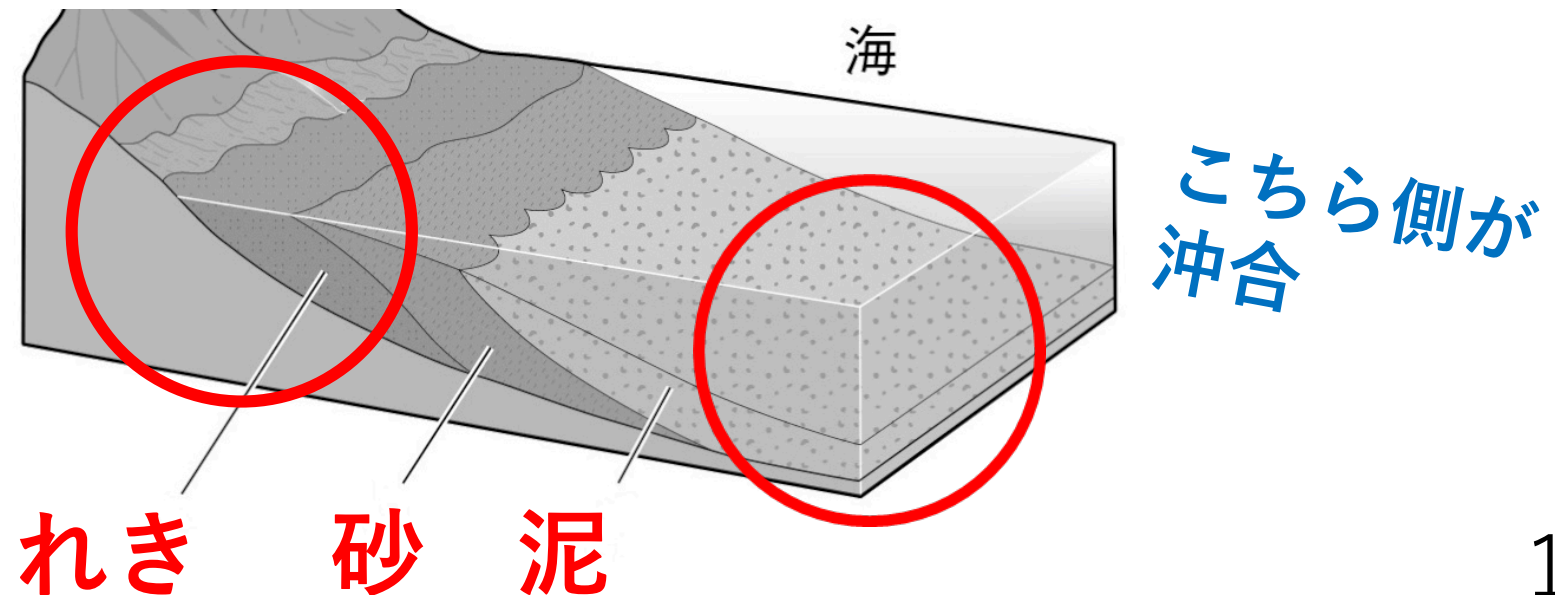
(1)地層のでき方(教科書 P.241)

●地層がつくられる順序

④堆積

【土砂の特徴と堆積の関係】

- ・粒の細かいものほど沖合(河口から離れている場所)へ運ばれる
⇒河口の近くにはれきや砂、沖合には泥が堆積する



(1)地層の作り方(教科書 P.241)

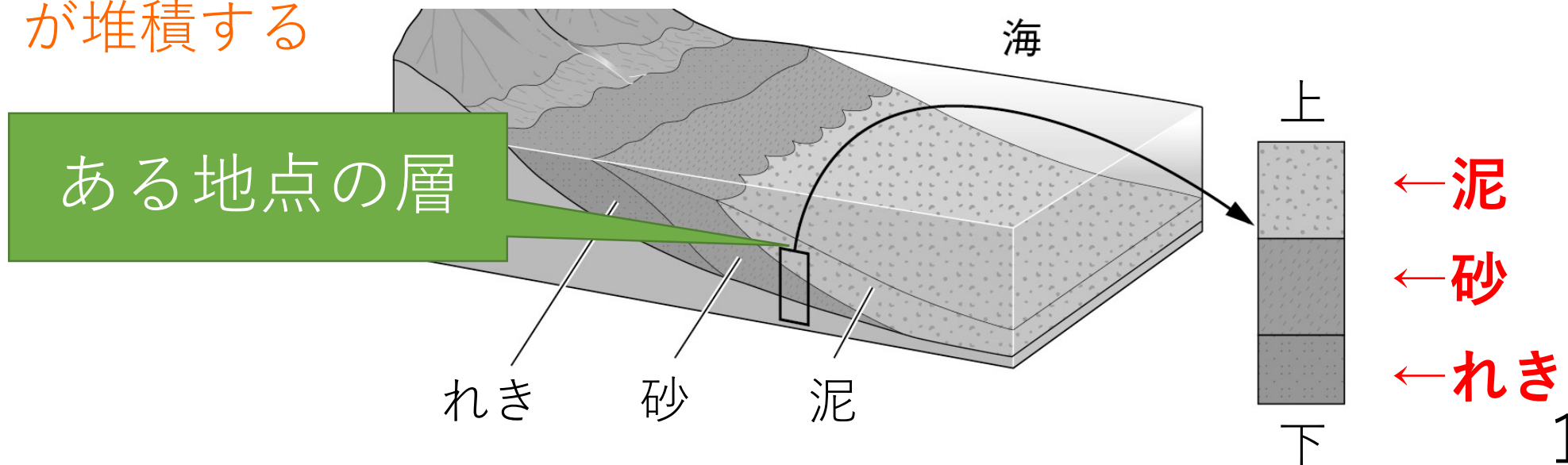
●地層がつくられる順序

④堆積

【土砂の特徴と堆積の関係】

- ・粒の大きいものほど早く沈む

⇒層の下の方に粒の大きなもの、上の方に粒の細かいものが堆積する



(1)地層のでき方(教科書 P.241)

●地層がつくられる順序

④堆積

特徴をまとめると…

(1)粒の大きいもの(れき)は、浅く、海岸に近いところに堆積

(2)粒の小さいもの(泥)は、深く、海岸から遠いところに堆積

《見てみよう》

教科書 P.240 図32 真ん中の図

「海底への体積の様子といろいろな地形」

★ポイント 土砂(れき・砂・泥)の粒の大きさと堆積の関係をおさえよう!!!

(1)地層のでき方(教科書 P.239-241)

●地層がつくられる順序

地層がつくられる手順をまとめて確認しよう！！！！

①**風化**(岩石がぼろぼろになる)

→②**侵食**(岩石が風や流水によって削られていく)

→③**運搬**(流水が土砂を下流へ運ぶ)

→④**堆積**(中流や下流で土砂が積もる)

(1)地層のでき方(教科書 P.239-241)

●侵食・堆積からつくられる地形

- ・侵食からつくられる地形

 - …V字谷(「ブイジこく」と読む)がある！

- ・堆積からつくられる地形

 - …扇状地(中流や下流でできる)、広い平野、三角州(水が海や湖に流れ込むところで加工を中心にできる)がある！

(1)地層のでき方(教科書 P.239-241)

●侵食・堆積からつくられる地形

《見てみよう》

教科書 P.240 図32 「海底への体積の様子といろいろな地形」

★ポイント 侵食や堆積からつくられる地形を覚えよう！！

今日の板書内容 (1)地層のでき方

学習課題 地層のでき方

◎地層がつくられる順序

- ①**風化**：気温の変化や水のはたらきによって、岩石がぼろぼろになること。
- ②**侵食**：風や流水などがもろくなった岩石をけずるはたらき。
- ③**運搬**：削り取った土砂を下流へ運ぶこと。
- ④**堆積**：中流や下流で運ばれてきた土砂が積もること。

今日の板書内容 (1)地層のでき方

◎土砂の粒の大きさ(れき・砂・泥)と堆積

- 大きさ…れきが一番大きく、泥が一番小さい
- 堆積…河口の近くにはれきや砂、沖合には泥が堆積する。
層の下には粒の大きいもの、上のほうには小さいものが堆積する。

◎侵食・堆積からつくられる地形

- 侵食…V字谷
- 堆積…扇状地、広い平野、三角州

(1)地層のでき方 (教科書 P.238-242)

～本日の確認テスト～ 何問正解できるかな？

◆次の4つの作用に当てはまるものを語群から選びましょう。

- ①流水が川の上流で削り取った土砂を運ぶ
- ②風や流水などがもろくなった岩石をけずるはたらき
- ③岩石が気温の変化や水のはたらきなどによってぼろぼろになる
- ④流れのゆるやかな中流や下流で、運ばれてきた土砂が積もる

語群：風化、侵食、運搬、堆積

◆次の地形は上の語群のどの作用によってつくられたか、選びましょう。

⑤三角州

⑥V字谷

(1)地層のでき方(教科書 P.238-242)

本日の確認テスト 解答

①運搬

②侵食

③風化

④堆積

⑤堆積

⑥侵食

わからなかった人はもう一度復習しよう！

★今日学んだポイント★

- 1.地層がつくられるための4つの作用(風化、侵食、運搬、堆積)
- 2.土砂の粒の大きさ(れき・砂・泥)と堆積の関係
- 3.侵食・堆積によってできる地形